

【Will THE JOURNAL】

ウィルの最新ニュースを詰め込んだ【Will THE JOURNAL】をお送りしています。モデルハウスやおすすめの提案住宅、土地、インテリアに役立つ情報などを掲載しています。ご希望の方は弊社までお問合せください。



MODEL HOUSE INFORMATION

【mini-prot Exz】

at マイタウン 稜北 (22街区2画地)

【coco-tique】

at 函館市石川町 479-15
(石川町緑ヶ丘ニュータウン)

【ZERO-CUBE MALIBU】

at 函館市石川町 479-17
(石川町緑ヶ丘ニュータウン)

【NEW STYLE ZERO-CUBE】

at 函館市時任町 26-24

(いずれも公開は土日祝 10:00~17:00)

※モデルハウスの詳細、そのほか宅地等に関する情報
HP、Facebookにて随時更新中です。

【<http://iewill.jp>】



住まいのカタチ、暮らしのカタチ。

mini-prot Exz

mini-prot(ミニプロト)は、家をゼロからつくるのではなく、いくつかのプランから選んで「住む人らしさ」をプラスしていくという規格化住宅。最大の特徴は「間取りプラン」があらかじめ規格化されているという点。このことは作業工程の効率化、コストパフォーマンスの向上へと一直線につながり、同時に住まい手のメリットを生み出す。

また、無垢材のフロアリングや玄関ドア、洗面化粧台、食器棚など、用意された各パーツは見た目のデザインだけでなく、機能、性能、エコなどに重点を置いた優秀なもの。さらに空間の比率にもこだわり、「大和比」(仏像や寺社などの建築物、生け花に用いられている比率)を用いて、日本人の体に自然と馴染む居住空間をつくり出す。これらが評価され、2010年にはグッドデザイン賞を受賞。いま、新たなスタンダードとして注目を集めている。

さて、ウィルが手がけるmini-prot、その最新モデルが先の9月に公開を開始した「mini-prot Exz(エグゼ)」。1棟目の公開時、「理想の家がそのまま形となって現れた」、そんな評価を多数獲得した

mini-protの新たなバージョンだが、2棟目となる今回はコンセプトを一新し、改めての「Exz」の機能と美しさを表現する。また、インテリアについても、ウィルならではの「暮らしを見せる仕掛け」が満載。今回は「モダン」をコンセプトに、やわらかく落ち着いた雰囲気統一している。

この家を見れば、「規格化」が個性に取まらず、能動的に個性を生み出すものということが伝わってくる。ライフスタイルを重視しながら「家」を考えたいと願うすべての人に、mini-protは迷わず自分らしさへ迫り着く、最短距離の行程を用意する。